

●はじめに

日頃から格別のお引き立てを賜りまして厚く御礼申し上げます。
このドキュメントには、DataNature Smart の動作環境、追加された機能、変更点、注意点を記載していますのでご一読ください。

●商標

記載の商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

システムの稼動条件

■管理ツール

●OS

Windows Server 2016 ※1
Windows Server 2012 R2 ※1
Windows Server 2012 ※1
Windows Server 2008 R2(SP1 以上)
Windows Server 2008(SP2 以上)

●メモリ

推奨 4GB 以上(最低 2GB 以上)

●HD 容量

1GB 以上の空き容量(インストール時)

●ディスプレイ

1024×768 ドット以上

●必要なソフトウェア

Microsoft .NET Framework 4.5(SP1 以上)
ETL オプションを使用する場合は、Microsoft .NET Framework 3.5(SP1 以上)が必要です。
パスワード付きで Excel ファイル出力する場合は、Microsoft Excel(2003 以上)が必要です。

●ODBC ドライバ (動作確認済み)

Oracle9i(x86、x64)
Oracle11g(x86、x64)
Oracle12c(x86、x64)
Microsoft SQL Server 2005(x86、x64)
Microsoft SQL Server 2008(x86、x64)
Microsoft SQL Server 2012(x86、x64)
Microsoft SQL Server 2014(x86、x64)
IBM DB2 V8.2(x86、x64)
IBM DB2 V9.7(x86、x64)
IBM DB2 V10.5(x86、x64)
Microsoft Access 2003(x86、x64)
Microsoft Access 2007(x86、x64)
Microsoft Access 2010 (x86、x64)
Microsoft Access 2013 (x86、x64)

●ODBC ドライバ (接続確認済み)

Oracle 10g(x86、 x64)
IBM DB2 V10.1(x86、 x64)
PostgreSQL 9.2(x86)
AS400(x86)
SQL Anywhere 12(x86)
SQL Anywhere 16(x86,x64)

●Native ドライバ (動作確認済み)

Oracle 11g(x86、 x64)
Oracle 12c(x86、 x64)
Microsoft SQL Server 2012(x86、 x64)
Microsoft SQL Server 2014(x86、 x64)
IBM DB2 V9.7(x86、 x64)
IBM DB2 V10.5(x86、 x64)

■クライアントツール

●OS

Windows10 ※1
Windows 8.1 ※1
Windows 8 ※1
Windows 7
Windows Vista(SP1 以上)

●メモリ

推奨 4GB 以上(最低 2GB 以上)

●HD 容量

1GB 以上の空き容量(インストール時)

●ディスプレイ

1024×768 ドット以上

●必要なソフトウェア

Microsoft .NET Framework 4.5 (SP1 以上)

■Web レポート (オプション)

●OS

Windows Server 2016 ※1
Windows Server 2012 R2 ※1
Windows Server 2012 ※1
Windows Server 2008 R2 (SP1 以上)
Windows Server 2008 (SP2 以上)

●必要なソフトウェア

Microsoft .NET Framework 4.5 (SP1 以上)
Microsoft Internet Information Service (IIS) 6.0 以上

●動作確認済みの PC ブラウザ

Edge(20.1240.16384.0)
Internet Explorer 9 (9.0.8112.16421)
Internet Explorer 10 (10.0.9200.17267)
Internet Explorer 11 (11.0.9600.17691)

※ご注意

マイクロソフト社の Internet Explorer サポートポリシー変更に伴い、Web レポートの動作環境も下記の様に変更させていただきます。

Windows Server 2008 SP2
Windows 7 SP1

Internet Explorer 9
Internet Explorer 11

| | |
|----------------------------|----------------------|
| Windows Server 2008 R2 SP1 | Internet Explorer 11 |
| Windows 8.1 | Internet Explorer 11 |
| Windows Server 2012 | Internet Explorer 10 |
| Windows Server 2012 R2 | Internet Explorer 11 |

詳細はマイクロソフト社の Web サイトをご参照ください。
<https://www.microsoft.com/ja-jp/windows/lifecycle/iesupport/>

Firefox (36.0.4)
 Chrome (41.0.2272.101 m)

●動作確認済みのモバイルブラウザ
 iOS (8.1(12B410))

※1: タッチパネルでの操作には非対応です。

3.1.2 で追加された機能・変更点・注意点

■管理ツール

不具合対応

●データ抽出設定

- ・spj ファイルからコンバートした ecocx ファイルの SQL 文の改行コード不整合により実行できない不具合に対応しました。
- ・データソースの管理でネイティブドライバーが選択できない不具合に対応しました。

●データ加工設定

- ・加工条件ファイル保存を実行すると置換文字列のリストがクリアされてしまう不具合に対応しました。

●Excel ファイル出力設定

- ・Excel 出力におけるシート名の最大長の判定をバイト数から文字数に変更しました。(31 バイト→31 文字)

●スケジュール運用設定

- ・スケジュールオプションの詳細設定で「タスクを繰り返し実行する」の指定がタスクスケジュールに反映されない不具合に対応しました。
- ・スケジュール運用管理に対する検索結果の一覧からプロパティを選択し、スケジュール運用設定の更新を実行すると例外となる不具合に対応しました。
- ・スケジュール運用設定のジョブ実行でリトライが指定されているジョブがエラーとなった場合、一つ前のジョブからリトライされる不具合に対応しました。

●その他

- ・ネットワーク障害が発生した場合、クライアントからの接続を受け付けなくなる不具合に対応しました。

■クライアントツール

不具合対応

●データ定義

- ・x64 版クライアントツールのデータ定義画面で項目を編集し定義完了すると例外となる不具合に対応しました。

●クロス集計表

- ・クロス集計表のテンプレート実行時に使用されているデータでドリルダウン先の階層へ移動できない場合に例外となる不具合に対応しました。
- ・項目ロック (スポット集計) されているクロス集計表に対して表組み画面で表の構成を変更し、再集計すると例外となる不具合に対応しました。

● グラフ

- ・リスト集計表の散布図グラフで数値を切り替えた場合に項目軸名称が切り替わらない不具合に対応しました。
- ・テンプレートの選択実行を伴う操作で、リスト集計表パレット図のテンプレートを実行した場合に例外となる不具合に対応しました。

● 印刷

- ・行合計を非表示としている集計表の印刷設定でデータ行の高さを変更できない不具合に対応しました。
- ・「通常使うプリンタ」が対応していない用紙サイズで集計表の印刷・プレビューを実行すると例外となる不具合に対応しました。

● その他

- ・ファイルメニューから「保存」でカンマ付きテキストファイル(CSV)保存を行う時、ファイル名に「掛」などの特定文字が含まれるとエラーとなる不具合に対応しました。
- ・項目名なし・データ開始行 1 行目と設定したパラメーターファイル(xdnp)を使用した場合、データ定義画面で定義した項目名が反映されない不具合に対応しました。
- ・ソースデータとして変数を使用した抽出条件ファイル(ecox)を指定した場合に例外となる不具合に対応しました。(SQL 文でコメント行に墨付き括弧(【】)を記述している場合)

■ Web レポート

□ 不具合対応

- ・集計キー項目の一部を非表示としているリスト集計表のページ表示がエラーとなる不具合に対応しました。